

大阪教育大学の利用者向けサービス における学認連携サービスの使い分け について

大阪教育大学 学術部学術情報課情報企画室
松井 聴治

大阪教育大学 概要

- 沿革

- 1874(明治 7) 教員伝習所
- 1949(昭和24) 大阪学芸大学
- 1967(昭和42) 大阪教育大学
- 2004(平成16) 国立大学法人へ改組
- 現在に至る

- 基本理念

我が国の先導的な教員養成大学として、教育の充実と文化の発展に貢献し、とりわけ教育界における有為な人材の育成を通して、地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であることを使命とする。

- 学生・教職員数

学生	学部3939, 修士355
教職員(常勤)	教員517, 事務系職員177

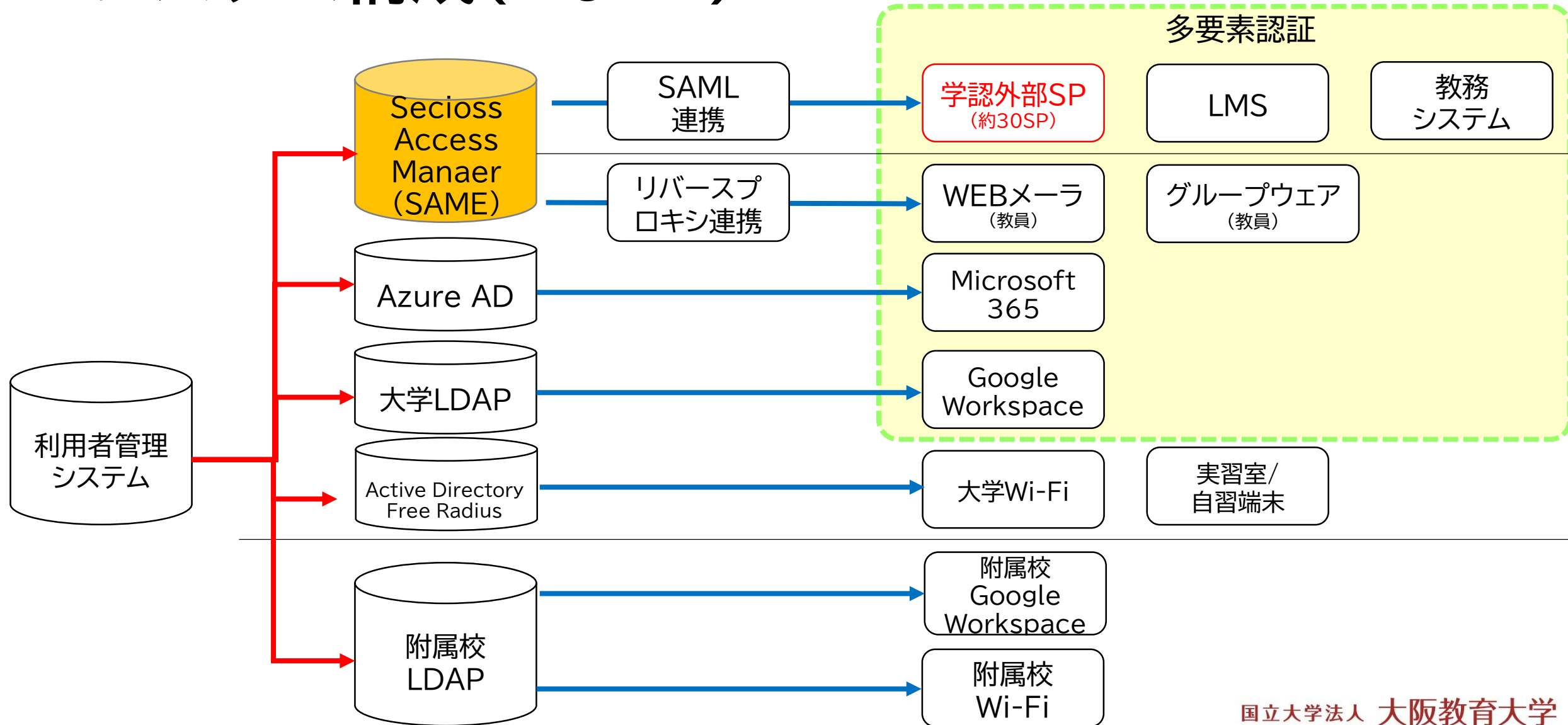
- 施設等

- 柏原キャンパス(本部)
- 天王寺キャンパス
- 学校安全推進センター(池田)
- 附属学校園
幼稚園1／小学校3／中学校3
高等学校1[3校舎]／特別支援学校1

学術認証フェデレーションと本学

時期	できごと
～2012	テストフェデレーションで検証。
2013/3～	基盤システム更新。 <u>Shibboleth Idp</u> 運用開始。運用フェデレーション参加。 大学間連携(奈良教・京都教)で遠隔授業用LMSの認証に使用。
2017/3～	基盤システム更新。学部生PC必携。 <u>Shibboleth Idp</u> 更新。ユーザ同意機能に対応。 附属図書館電子ジャーナル追加。
	NII教育研修事業でshibbolethを学ぶ。 オープンフォーラム2018で報告。 NII教育研修事業(クラウド編)で様々なIdPを知る。
2021/3～	基盤システム更新。 <u>Secioss Access Manager Enterprise Edition</u> に変更。 多要素認証に対応。 学内SPを充実(メーラー、LMS、グループウェア)。

システム構成(2021)



統合認証システムについて

- ShibbolethからSAMEに変更
 - 非SAML SPの收容
(リバースプロキシ方式等)
 - WEB画面上での設定変更
 - クラウドIdPへの憧憬
(結果的に外部DC+調達基盤上に構築)
 - 一時利用者(学認を使わせないユーザ)対応
(プロファイル別に許可SPを分離が容易)
 - 多要素認証(MFA)対応
 - M365/Googleは先進的なMFAへの進化を見越して集約せず
- メリット
 - 別部局サーバを收容、MFAが出来た
 - 学認やSSOが学内に浸透した
 - WEB画面で確認できるので、事務担当者のQA対応幅が広まった
- デメリット
 - SP追加に費用発生
(予算超過のため、職員がSP追加)
 - MFA設定微調整はコマンド操作が必要
 - 既設LDAPとは別の専用LDAP環境
 - ログ出力書式等が大幅に変わる
 - SAME/M365/Googleで3種の認証・MFA設定に利用者が混乱
 - SSOが単一障害点(保守作業も困難)

学内の他システム等

- 附属学校園 児童生徒(GIGAスクール)
 - Wi-Fi
 - 学習システム(Google Workspace)
 - Chrome Book 認証(〃)
 - ⇒利用者集合が違いすぎる
 - ⇒異なるセキュリティポリシー
 - ⇒EdTechはサービス重点(認証は…)
- 附属学校園 教員
 - 校務支援システム(SaaS・IaaS)
 - 校務用端末、有線LAN認証
 - ⇒運用ポリシー・認証方式の違い
 - ⇒端末数課金など全ユーザを連携できない

- 業務関係
 - 電子カルテ
 - 案件管理
 - 出納関係
 - 電子決裁
 - 既存業務システムのクラウド転換
 - 教員総覧
 - ⇒特定少数が利用
 - ⇒保守業者がシステム更新合わせで売込み
(メーカーありき)
 - ⇒関係者以外にはサービスを知られたくない

- 学認対応に適さない事例多数
- 学認クラウド導入支援サービスを紹介する状況にない
(セキュリティ審査目的のチェックリストが精々)

利用イメージ

「SAME」

- 授業のためにLMSを利用
- 授業のために教務システムを利用
- 研究のために電子ジャーナル等(学認SP)を利用
- 図書館のリンク集から電子ジャーナル閲覧
- (教員)WEBメーラ[オンプレ]でメールチェック
- (教員)グループウェアで事務連絡

「SAME」以外

- Gmailでメールのやり取り(主に学生)
- OneDriveで授業資料共有
- (教員)Teamsで情報交換
- (教員) GoogleDriveで会議資料共有
- (教員)グループウェアのリンク集から業務システムへアクセス
- 自習端末にログイン
- Wi-Fiに接続(学内用・Eduroam用)

グループウェアやWEBページが実質ポータル替わり

本学でのGatewayサービス利用イメージ



あなたの所属機関(大阪教育大学)で利用できるサービスの一覧です。

 大学TOP ⚙️ ⓘ	 [設定]統合認証シス… ⚙️ ⓘ	 [設定]Google works… ⚙️ ⓘ	 Microsoft 365 ⚙️ ⓘ	 大教Gmail ⚙️ ⓘ	 情報基盤センター ⚙️ ⓘ	 CybozuGaroon5 (教… ⚙️ ⓘ
 Active!mail(教員) ⚙️ ⓘ	 Active!mail(事務職員) ⚙️ ⓘ	 Moodle for Class 20… ⚙️ ⓘ	 マニュアル ⚙️ ⓘ	 eduroamJP 認証連… ⓘ ⓘ	 NII attrviewer sp2.0 ⓘ ⓘ	 NII FileSender ⓘ ⓘ
 meatwiki グループ表示 ⓘ	 meatmail グループ表示 ⓘ	 meatmail-lite グループ表示 ⓘ	 NII GakuNin L… ⓘ ⓘ	 C-Learning SP ⓘ ⓘ	 Live Campus(L… ⚙️ ⓘ ⓘ	 附属図書館 ⚙️ ⓘ ⓘ
 CiNii Research ⓘ ⓘ	 eBook Collection … ⚙️ ⓘ ⓘ	 Education Resear… ⚙️ ⓘ ⓘ	 ERIC(EBSCO… ⚙️ ⓘ ⓘ	 European Views … ⚙️ ⓘ ⓘ	 GeanFILE(EBSC… ⚙️ ⓘ ⓘ	 International Enc… ⚙️ ⓘ ⓘ
 KinoDen ⚙️ ⓘ ⓘ	 Maruzen eBook Li… ⚙️ ⓘ ⓘ	 Nature ⚙️ ⓘ ⓘ	 NII電子リソースリポ… ⓘ ⓘ ⓘ	 ScienceDirect ⚙️ ⓘ ⓘ	 Oxford Journal ⚙️ ⓘ ⓘ	 Ebook Central ⚙️ ⓘ ⓘ
 Scopus ⚙️ ⓘ ⓘ	 SpringerLink ⚙️ ⓘ ⓘ	 Wiley Online Libr… ⚙️ ⓘ ⓘ	 JapanKnowledge … ⚙️ ⓘ ⓘ	 日経パソコンEdu ⓘ ⓘ ⓘ	 国史大辞典 (Jap… ⚙️ ⓘ ⓘ	 字通 (JapanKnow… ⚙️ ⓘ ⓘ
 東洋文庫 (Japank… ⚙️ ⓘ ⓘ	 文庫クセジュ (Jap… ⚙️ ⓘ ⓘ	 新編日本古典文学… ⚙️ ⓘ ⓘ	 日本国語大辞典 (J… ⚙️ ⓘ ⓘ	 AXIES Website ⓘ ⓘ ⓘ	 Hokkaido University… ⓘ ⓘ ⓘ	 NII 研究データ… ⓘ ⓘ ⓘ
 researchmap ⓘ ⓘ	 SINET ポータル ⓘ ⓘ	 しばすけ グループ表示 ⓘ				

設定項目

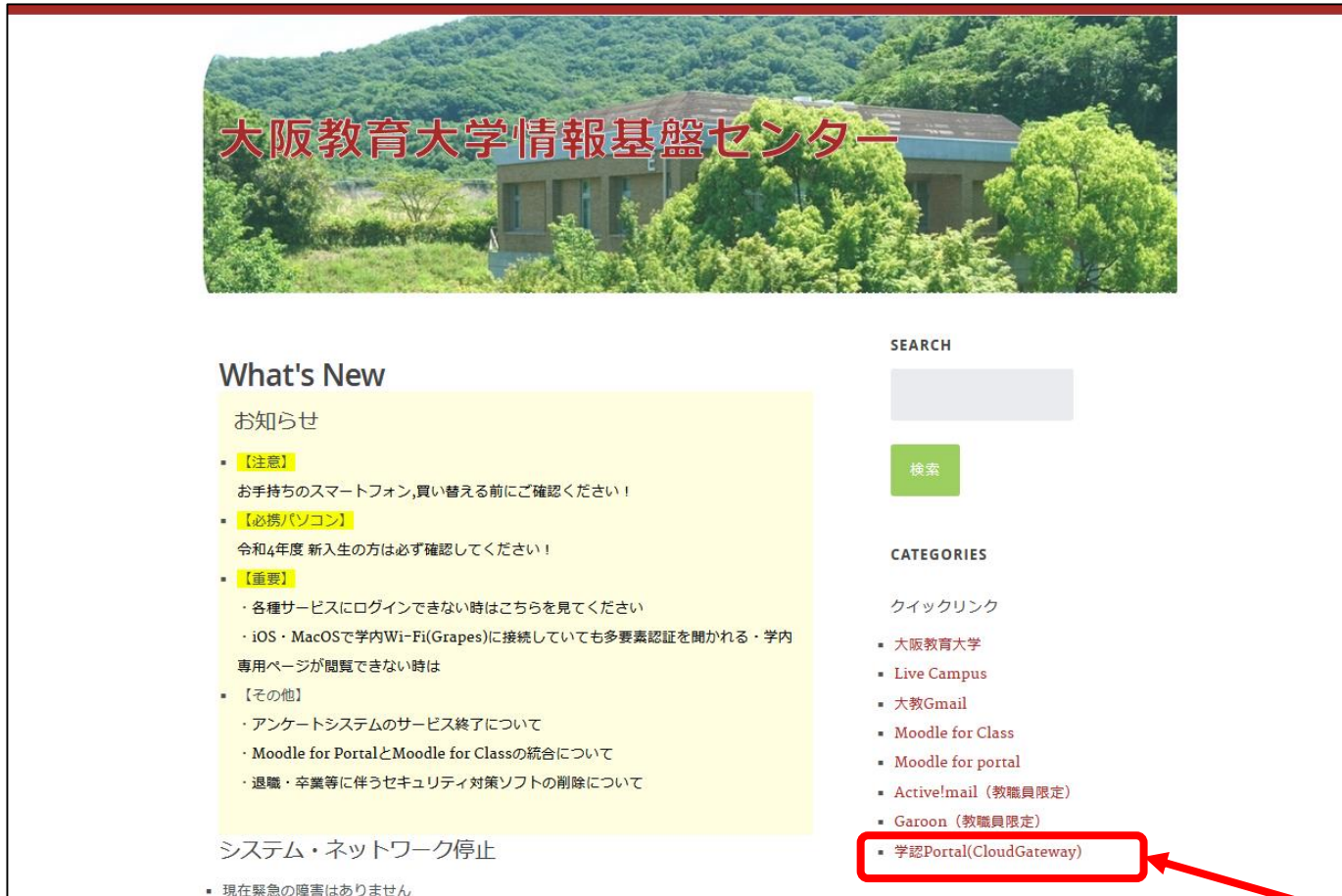
- とにかく「プライベートサービス」追加
- アイコンが利用可能なものは表示
- 「学認」でない学内サービスも追加
 - LMS
 - 学内WEBメール, グループウェア
 - 統合認証システム経由は、利用者から見たら同じSSO上にある
- 「認証」が違うシステムも追加
 - Microsoft365
 - Google Workspace
 - 利用者は統合認証システムに関係するしないでなくやってくる
- 認証無くても追加
 - 部局ページ
 - マニュアル
 - リンク元の部局ページへ戻れるように
- 更に「学認」SPもプライベートサービス追加
 - 紹介文が大学特有
 - 既設リンク集等から説明を借用
 - アイコン表示
 - 見慣れたアイコンが分かりよい
 - 公開タグ機能

公開タグ機能

利用者の属性別、サービス担当部局別に公開タグを設定し、タグ検索やグルーピングに利用
(サブグループ機能などに移行できれば…とおもいつつ)

	利用者属性		担当部局		
	教職員	学生	情報基盤 センター	附属 図書館	教務課
LMS	○	○	○		
教務システム	○	○			○
グループウェア	○		○		
電子ジャーナル A	○	○		○	
Microsoft 365	○	○	○		
Google Workspace	○	○	○		

ちょっとしたところにリンクを設置



大阪教育大学情報基盤センター

What's New

お知らせ

- 【注意】
お手持ちのスマートフォン,買い替える前にご確認ください！
- 【必携パソコン】
令和4年度 新入生の方は必ず確認してください！
- 【重要】
 - 各種サービスにログインできない時はこちらを見てください
 - iOS・MacOSで学内Wi-Fi(Grapes)に接続していても多要素認証を開かれる・学内専用ページが閲覧できない時は
- 【その他】
 - アンケートシステムのサービス終了について
 - Moodle for PortalとMoodle for Classの統合について
 - 退職・卒業等に伴うセキュリティ対策ソフトの削除について

システム・ネットワーク停止

現在緊急の障害はありません

SEARCH

検索

CATEGORIES

クイックリンク

- 大阪教育大学
- Live Campus
- 大教Gmail
- Moodle for Class
- Moodle for portal
- Active!mail (教職員限定)
- Garoon (教職員限定)
- 学認Portal(CloudGateway)



大阪教育大学 Single Sign On System / 統合認証システム
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

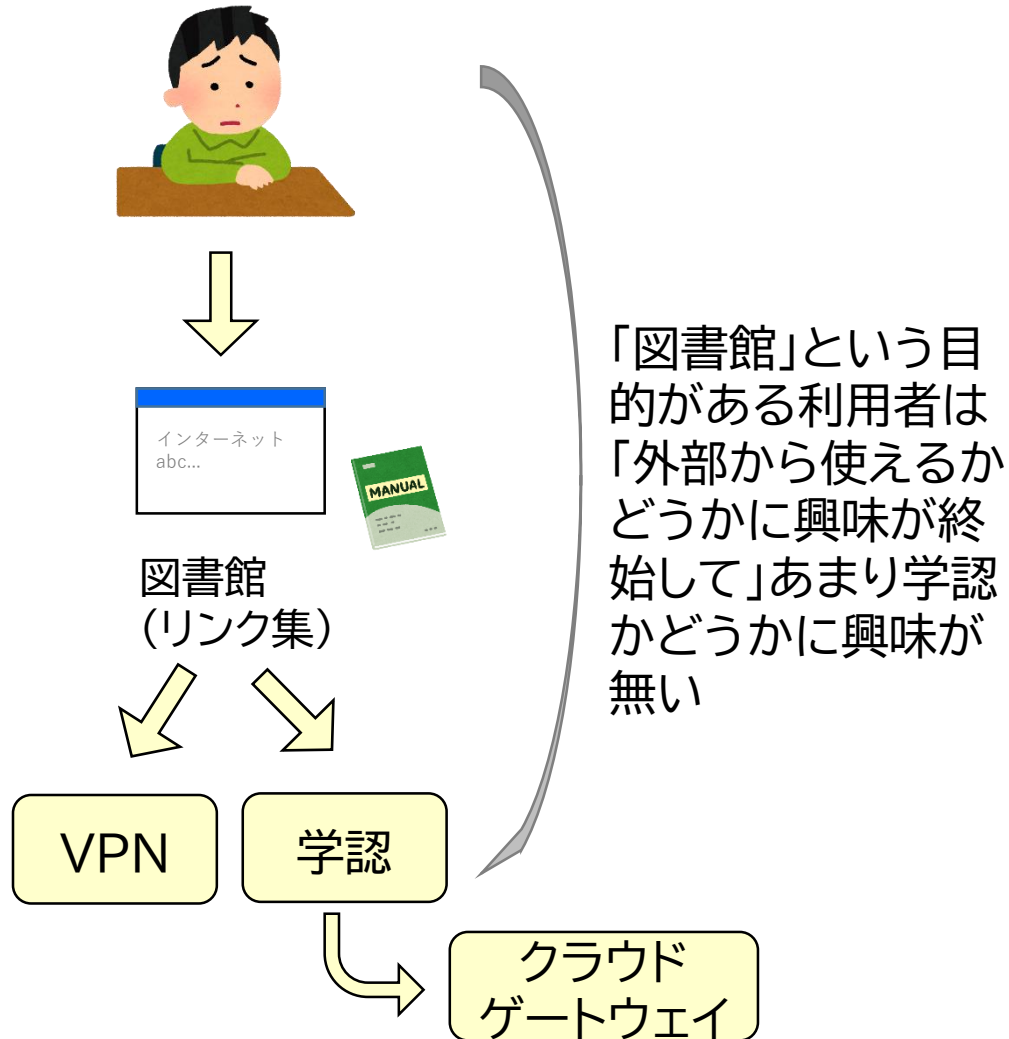
ログアウトしました。
Logout.

- 大阪教育大学情報基盤センター
- 統合認証システム設定ページ
- 大阪教育大学Moodle 2022 for Class
- LiveCampus
- 学認ポータル

SAME ログアウトページ

情報基盤センター WEBページ

課題 ある程度目的意識のある中での利用者①



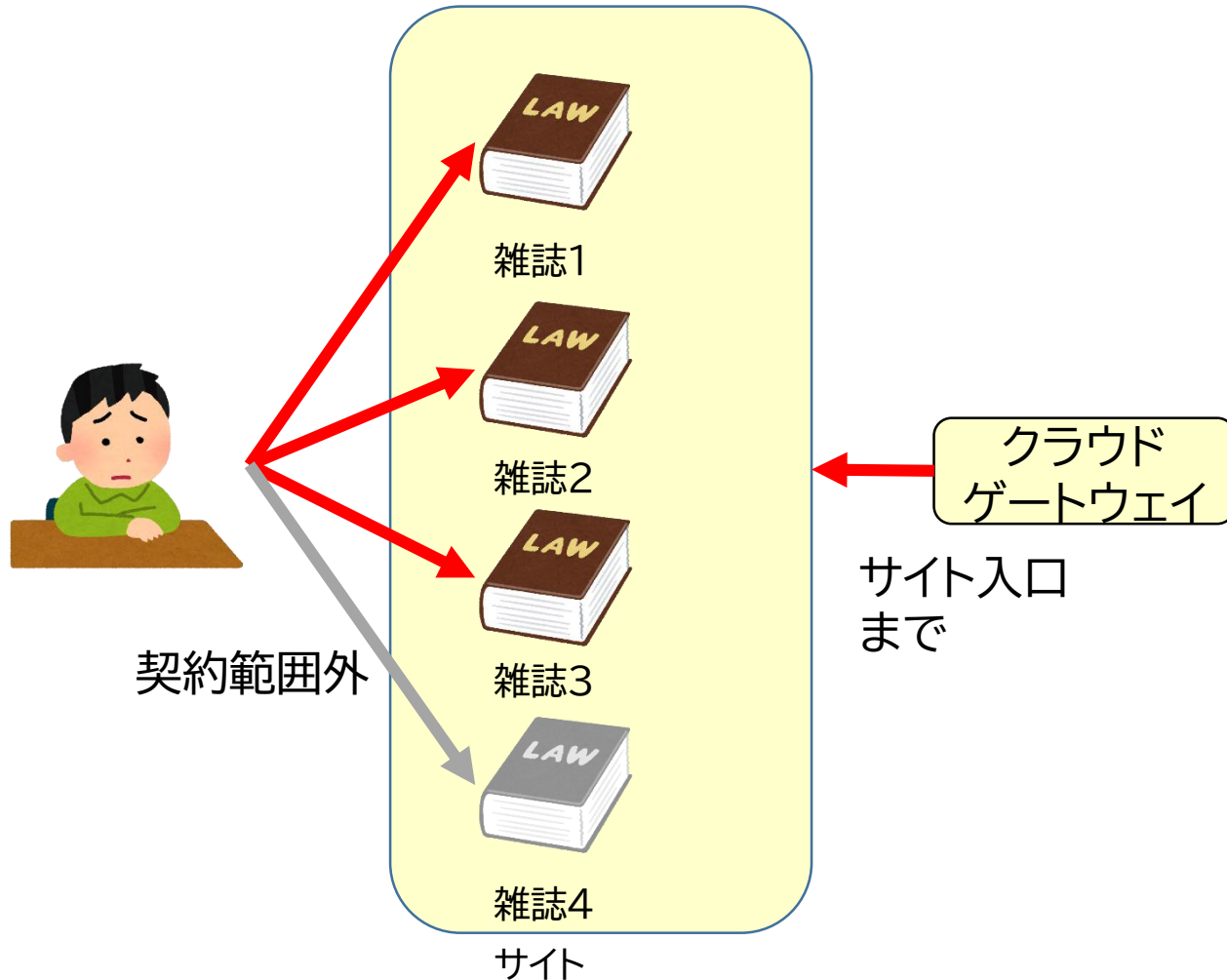
- ①図書館サイトで自分の専門に関する電子ジャーナル等を探す
- ②学外からVPN経由か学認経由か確認する
- ③ジャーナルごとに「接続手順マニュアル」を入手する
- ④ログインして認証

②まで図書館で調べてから学認について調べる…とはなりづらい

③ポップアップだけでは「マニュアル」へのリンクを作りづらい

既存のリンク集で必要十分になってしまう

課題 ある程度目的意識のある中での利用者②



- 図書館では文献(雑誌)単位で紹介
- 契約範囲外のジャンル・年数がある
→ 専門領域のみの契約
→ 予算都合で契約期間を精選
- ゲートウェイサービスからは「システム」入口まで
→ 文献(雑誌)の説明のために図書館サイトのマニュアルを参照
- プライベートサービスを文献(雑誌)ごとのリンクを複数作り分割

その他課題と要望事項

- 学認SP追加は大学設定で負担
 - 契約までに敷居(使ってもらえる?)
 - 設定作業はそれなりに高額
 - 学内ヘルプデスクをどこがする?
(本学:組織導入したい場合に追加)
→思っているより増えない
→無償・無契約で機関横断利用可能なSPが増加してほしい
- 初心者にSPを知ってもらうには良い
 - マニュアルなどの説明記載場所が少ない
 - 図書館ではかなりPDFを作っていることが今回の聞き取りでわかる
- 普段使いの人からは有効なブックマーク
- プリセットしたSPリストに機関グループ限定の公開タグ追加したい
 - 学内担当窓口別
 - 利用者属性別(サブグループとの使分け)
- 説明ポップアップに機能追加したい
 - 以前共通化で充実とも思いましたが、学内を見ると「本学では〇〇の制限」も多く…
 - 利用者にマニュアルを見せたい
 - 例えばMeatwikiをインライン表示
 - リンクボタンで大学マニュアルを追加等
- プリセットしたSPリストを複写してプライベートグループを作成したい
- 初等中等教育で利用可能なSPの充実

ありがとうございました。